

質問 伊藤（正）議員（県民・各務原市）令和7年12月10日（水）

1 知事就任から1年を振り返って

（1）県職員のモチベーションの維持・向上に向けた今後の取組方針について

答弁 知事

ただ今議員からご指摘のありました職員組合のアンケートでございますが、これは私が知事に就任して間もない7月に実施されており、組合員の方々が働く現場まで私の方針が伝わっておらず、予算につきましても前体制の組み換えに留まる状況の中での回答であるため、県政運営への職員の評価はこれからであると考えております。したがって、次回のアンケートこそが重要であると考えております。

その上で、今ご指摘のありました職員のモチベーション向上、これは非常に大事だと思っております。第一に、そのためには仕事の魅力を向上させること、そして第二に働きやすい職場づくりを進めることと認識しております。その上で、給与水準の引上げや、柔軟な働き方や休暇を増やすといった取組があるのだと思っております。

元々、社会に貢献したい、岐阜県のために働きたいという志をもって岐阜県職員という道を選択された方々が、誇りとやりがいのある業務に取り組んでいるかが最も重要だと考えております。もちろんそれは、決して楽な仕事でも容易な仕事でもないと思われま

す。しかしながら、自らの知恵と工夫と努力によって岐阜県や社会が良くなると思える実感があれば、モチベーションは上がります。特に、自らが出したアイディアによって政策が実施され、課題を抱えて困っていた県民の皆様の笑顔や感謝の声に直接触れることが出来れば、職員本人の成長と共に、次なる課題に立ち向かうモチベーションになります。

例えば、ご指摘いただきましたねりんピックに合わせて実施しましたぎふモーニングプロジェクトでは、職員が次々と自らアイディアを出してきてくれまして、多くの高齢者の笑顔と、多くの喫茶店の方々から感謝の声を受けまして、来年から実施する健康に関する学術レベルの調査研究に発展をいたしました。

また、NHK 受信料の未払い問題では、全国の自治体が疑念を抱きながらも手を付けてこなかった事案に対して、職員が県内全市町村の調査を行い、実際に交渉の現場に立ち会うことで、期待以上の大きな成果を上げることができ、今週金曜日に予定しております県内市町村向けの説明会の開催など、次なる取組に向けてモチベーションが高まっているところでございます。

次に、働きやすい職場づくりですが、まず何より大切なのが、上司・部下の隔てなく議論を戦わせ、実行できる環境でございます。

そのため、まず隗より始めよでありまして、政策などを議論する際には、知事室に関係者全員が集まり、その場で方針を決めることとしております。この結果、従来、極めて長い時間がかかっておりました議会答弁の作成プロセスを効率化いたしまして、報告事項も個々に資料を作るのではなく、ポイントだけの一覧表で済ませるなどの業務効率化を徹底しているところでございます。

今後は、こうした取組と併せ、タブレット型パソコンの導入による在宅勤務環境の充実、誰でも利用可能な時差出勤制度の導入に加え、フレックスタイム制の導入検討など、「しっかり働き、しっかり休む」ことができる職場環境づくりに努めてまいります。

今後、更に仕事のやり方を見直し、時間外勤務の縮減や年次有給休暇の取得促進につなげるほか、職員から寄せられる声に耳を傾け、丁寧に対応することで、職員一人ひとりがモチベーションを高く持って仕事ができる環境を整えてまいります。

担 当 課 人事課

電話番号 058-272-1135

メー ル c11102@pref.gifu.lg.jp

1 知事就任から1年を振り返って

(2) 副知事の人事について

答弁 知事

これは午前中にも申し上げたところでございますけども、改めてお答えをさせていただきます。副知事は知事と各部局の間を取り持ち、部局を指導監督するとともに、知事に対して意見具申をする役割を担っております。知事とともに県政全般の業務を主導し、同じ目標に向かって政策を実施する上で、副知事の人選は極めて重要だと考えております。特に、私はこの度新しく知事となりました。業務の見直しや新たな政策を実施する上で副知事の役割は極めて重要だと思っております。このため、そうした人選を拙速にすることなく、しっかりと人物を見極めることが必要であり、そうしたプロセスを経た結果、本定例会での上程となったものでございます。

私が副知事に期待する役割、改めて3点申し上げますが、一つ目は、私の目の届かないところに目配りができること、二つ目は、私の耳に届かない声を聞けること、三つ目は、私を諫めるために直言ができることでございます。

今回選任する足立さんは、特に女性の視点で私の目の届かないところに目配りしていただき、そして私の耳に届かない声を聞いていただくことに大変期待をしているところでございます。

また、足立さんは、農政の分野での豊富な経験と実績に加えて、今年度は西濃県事務所長兼地域危機管理監として、総合的な行政に携わる中で、他の県事務所とも連携しながら、地域の課題を的確に指摘いただくとともに、現場がより細やかに対応できるよう、予算執行の点で、本庁と現地の裁量の見直しについて直言をいただいております。

こうした点を総合的に勘案し、先ほどの条件に合う方であると判断いたしまして、この度選任することとしたところでございます。

なお、もう一人の副知事につきましては、国とのパイプ役を果たすとともに、積極的に国からの予算獲得や政策提案ができる方であること、その上で、岐阜県を何より大切に思っただけの方であること、そうした観点を踏まえて選任をし、適切なタイミングでご提案させていただきたいと思っております。

担 当 課 人事課

電話番号 058-272-1135

メー ル c11102@pref.gifu.lg.jp